

# ラックコンバージョンキット

## インストール手順

HP ProLiantサーバー用



## 安全に使用していただくために

- ⚠ 警告：**このサーバーは重量があります。けがや装置の損傷を防止するために、次の注意事項を守ってください。
- 各地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。
  - サーバーの取り付けおよび取り外し作業中には、特に本体がレールに取り付けられていない場合、必ず適切な人数で製品を持ち上げたり固定したりする作業を行ってください。すべてのラックサーバーの取り付けは、2人以上で実行することをおすすめします。装置を胸より高く持ち上げるときは、サーバーの位置を合わせるために3人目の人が必要になる場合があります。
  - サーバーをラックへ取り付ける、またはラックから取り外す際には、サーバーがレールに固定されていないと、不安定になるので注意してください。

- ⚠ 警告：**けが、感電、または装置の損傷を防止するために、電源コードを抜き取って、サーバーに電源が供給されないようにしてください。フロントパネルにある電源オン/スタンバイボタンだけではシステム電源を完全に切ることはできません。AC電源コードを抜き取るまで、パワーサプライの一部といくつかの内部回路はアクティブのままです。

修理をしやすくし、また通気をよくするために、ラックの設置場所を決定するには、次の空間および通気要件に従ってください。

- ラックの正面側に63.5 cm (25インチ) 以上の隙間を開けてください。
- ラックの背面側に76.2 cm (30インチ) 以上の隙間を開けてください。
- ラックの背面から他のラックまたはラック列の背面の間には、121.9 cm (48インチ) 以上の隙間を開けてください。

HP製サーバーは、冷気をフロントドアから吸収して、内部の熱気をリアドアから排出します。したがって、フロントとリアのラックドアには、外気をキャビネットに吸収できる適度な隙間が必要です。また、リアドアには、熱気をキャビネットから排出するための適度な隙間が必要です。

- ⚠ 注意：**不適切な冷却と装置の損傷を防止するために、通気用の開口部をふさがないようにしてください。

ラック内のすべての棚にサーバーまたはラックコンポーネントを取り付けない場合、棚が空いているためにラックやサーバーの中を通る空気の流れが変わります。適切な通気を維持するために、コンポーネントを取り付けない棚は、すべてブランクパネルでカバーしてください。

- ⚠ 注意：**コンポーネントを取り付けない棚は、必ず、ブランクパネルを使用してカバーしてください。これにより、適切な通気が確保されます。ブランクパネルなしでラックを使用すると、冷却が適切に行われず、高温による損傷が発生することがあります。

HPラック9000および10000シリーズは、サーバーの冷却のために、フロントドアとリアドアの換気用打ち抜き穴により64パーセントの開口部を提供します。

- ⚠ 注意：**他社製のラックを使用する場合、通気をよくして装置の損傷を防ぐために、以下の追加要件を満たしていなければなりません。

- フロントおよびリアドア - 42Uラックでフロントおよびリアドアを閉じる場合、通気をよくするために、上部から下部にわたって5350 cm<sup>2</sup> (830平方インチ) の通気孔を均一に配置する必要があります (換気のために必要な64パーセントの開口部と同等になります)。
- 側面 - 取り付けられたラックコンポーネントとラックのサイドパネルの間は、7 cm (2.75インチ) 以上空けてください。

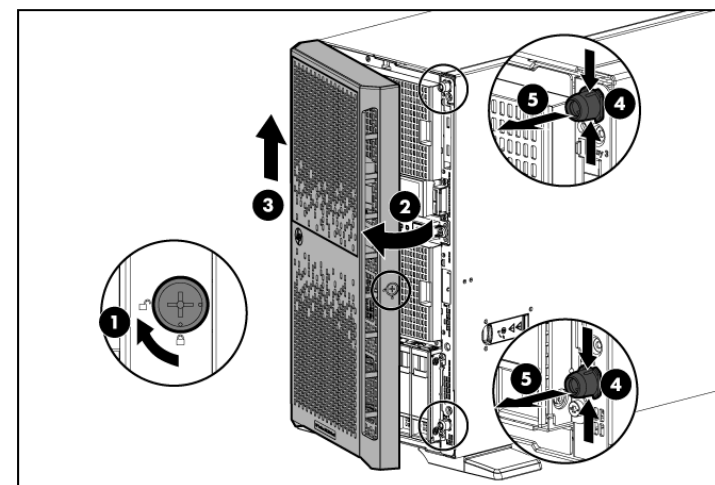
## キットの内容

- ラックベゼル
- System Insight Displayモジュール
- T-15ネジ (6)
- T-10ネジ (4)
- つまみネジ (2)
- 左および右ラックベゼルタブ (2)
- サーバーベースブランクカバー (2)
- レールキット
- 本書

キットに含まれている品目に加えて、トルクスドライバー (T-10およびT-15) も必要になります。

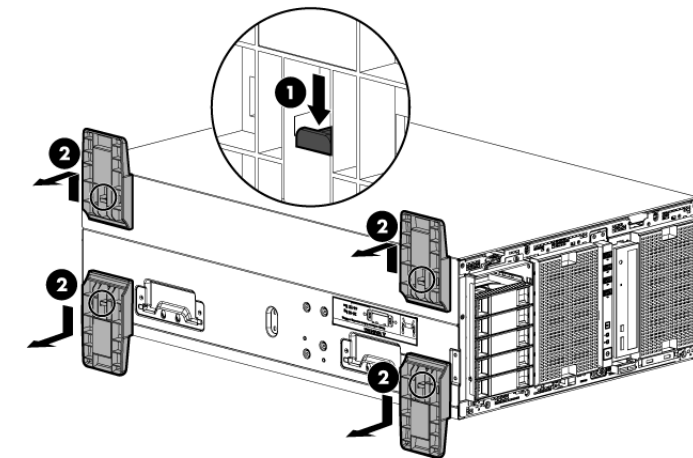
## サーバーをラックに取り付ける

1. サーバーのデータのバックアップを取り、設定情報を記録します。
2. すべてのアプリケーションを閉じ、通常のシャットダウンシーケンスでOSをシャットダウンします。
3. 必要に応じて、サーバー正面の電源ボタンを押して電源を切ります。
4. すべてのAC電源コードをACコンセントから抜き取ってから、すべてのAC電源コードをサーバーから抜き取ります。
5. タワーベゼルのロックを解除してシャーシから取り外し、スタンドオフを取り外します。

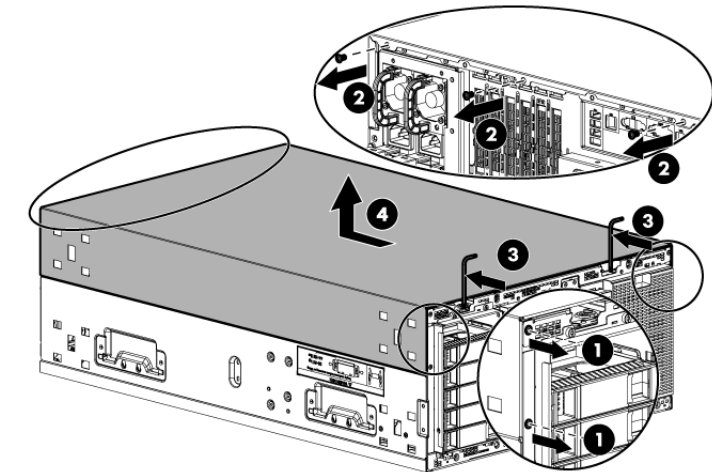


6. サーバーを平らで水平な作業台に置きます。

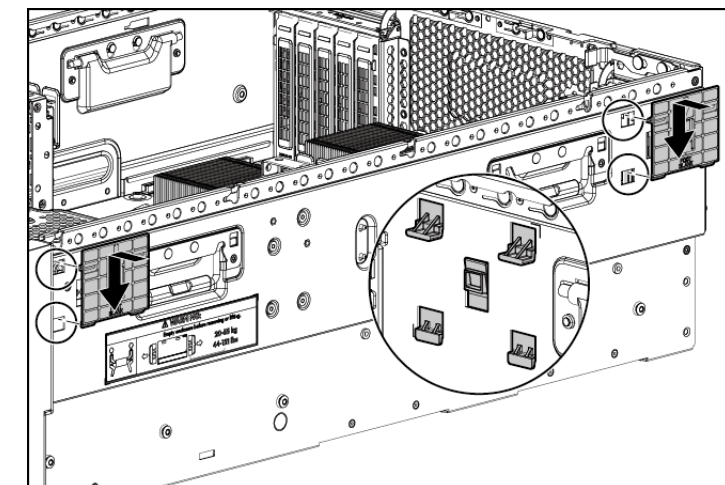
7. サーバーのベース脚を取り外します。



8. ベースカバーをシャーシに固定しているネジをすべて取り外します。
9. ベゼルのヒンジ穴に2つのトルクスドライバーを入れて、サーバーの背面にベースカバーをスライドさせます。次に、ベースカバーを取り外します。



10. サーバーのベースブランクカバーを、サーバーのベース脚用の穴を覆うように取り付けます。



© Copyright 2012, 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 : 663576-193

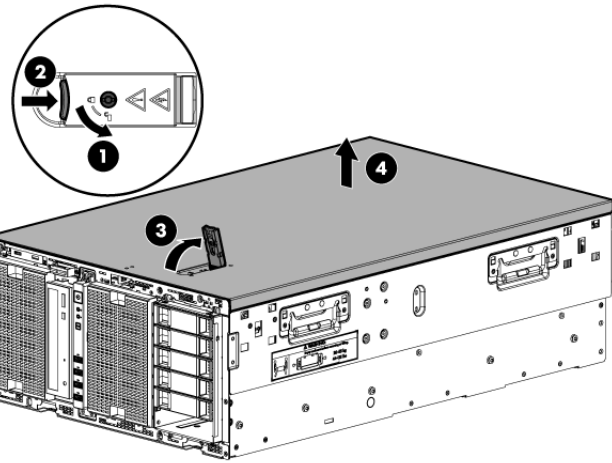
2013年4月

版数 : 3

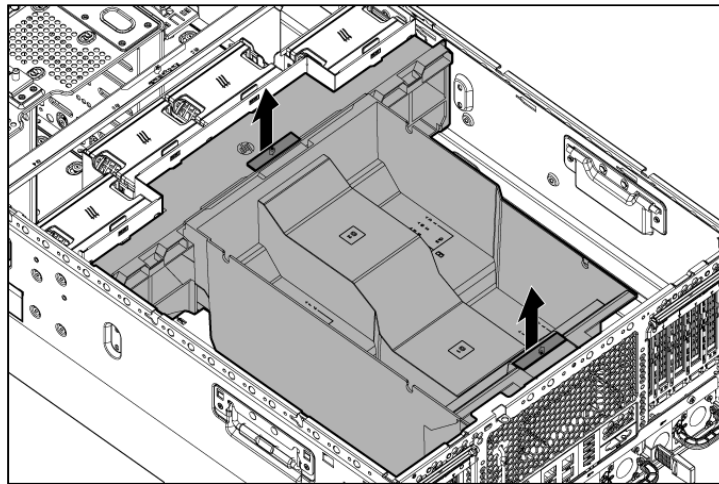


663576-193

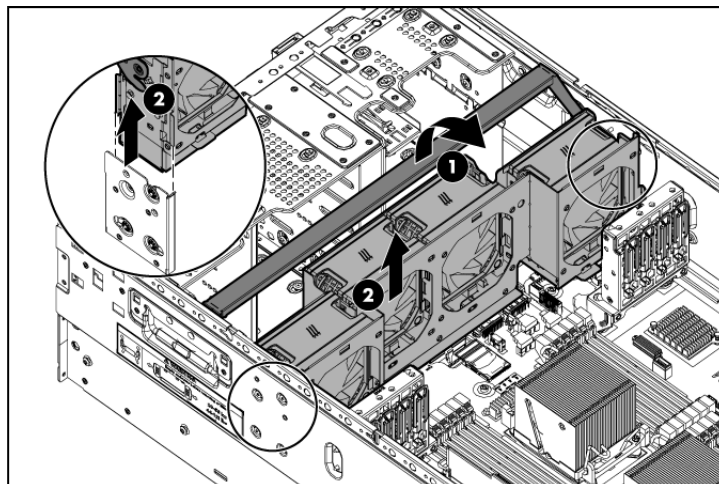
11. サーバーを反転してアクセスパネルを取り外します。



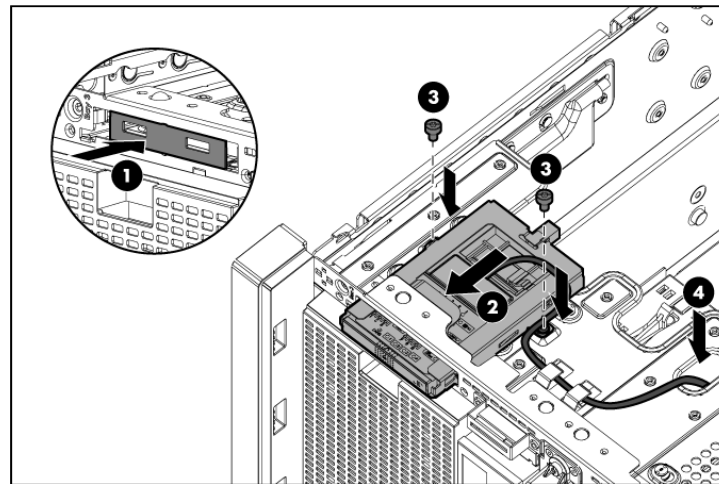
12. エアバッフルを取り外します。



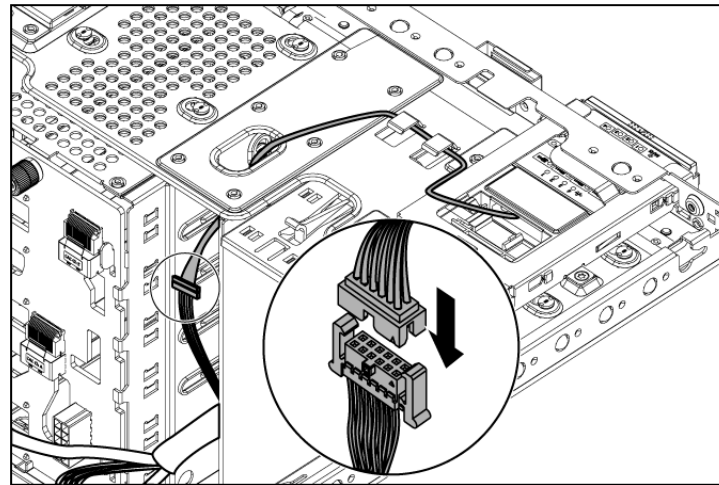
13. ファンケージを取り外します。



14. ノックアウトブラケットを取り外し、System Insight Displayモジュールを取り付け、ケーブルを配線します。

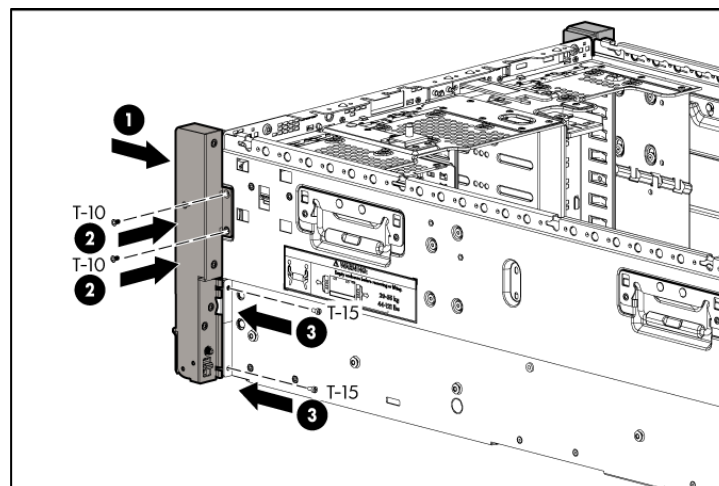


15. ケーブルをSystem Insight Displayモジュールから正面の入出力ケーブルに接続します。

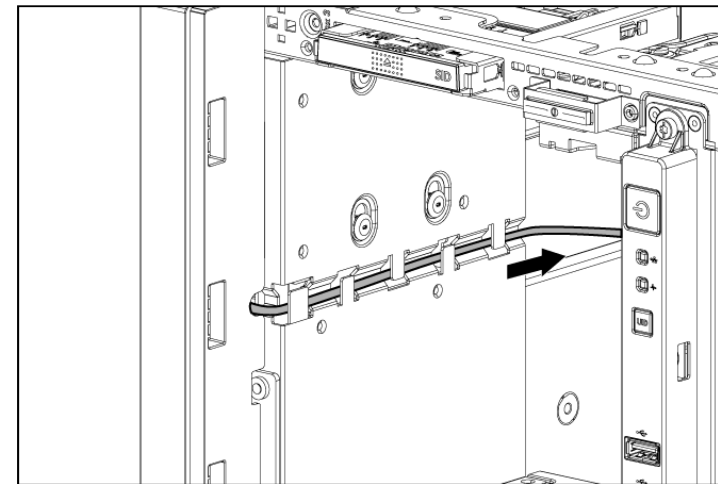


16. コンポーネントボックス3に取り付けられているブランクまたはケージを取り外します。

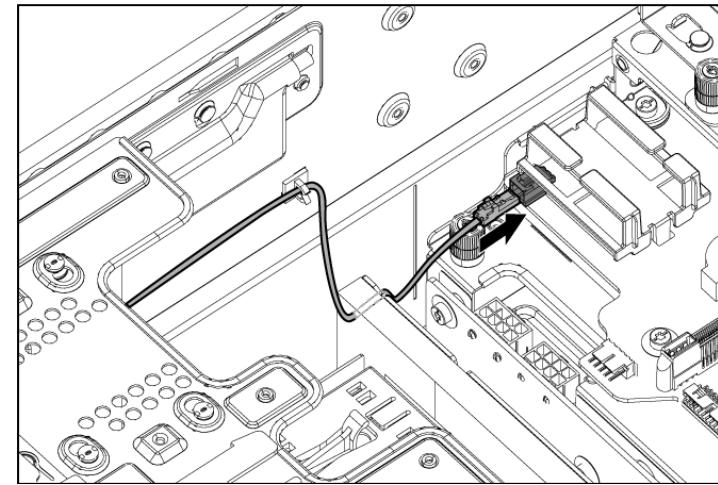
17. T-10およびT-15ネジを使用して、左および右のラックベゼルタブを取り付けます。



18. 検出機能用ケーブルを左のラックベゼルタブからシャーシのフックを通して配線します。

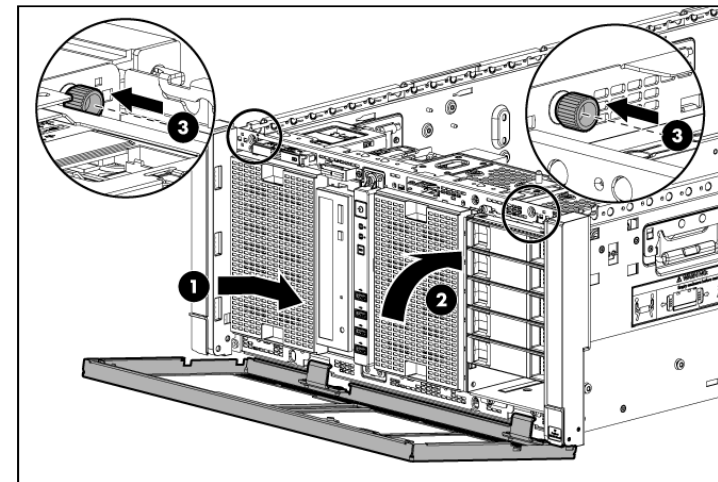


19. 検出機能用ケーブルを検出機能用ケーブルコネクタに接続します。



20. コンポーネントボックス3から取り外したブランクまたはケージを取り付けます。

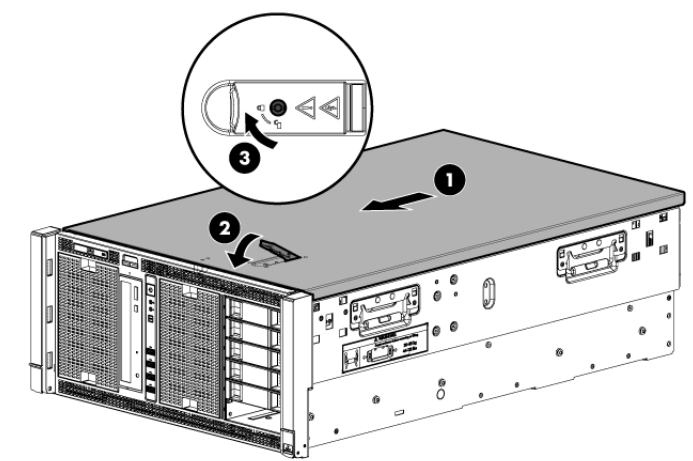
21. ラックベゼルを取り付けてロックします。



22. ファンケージを取り付けます。

23. エアバッフルを取り付けます。

24. アクセスパネルを取り付けます。



25. ラックレールにサーバーを取り付け、アセンブリをスライドさせてラックに押し込みます。

注: サーバーをラックに取り付ける方法については、キットに付属の『クイックデプロイレールシステムインストールマニュアル』を参照してください。

以上で取り付けは完了です。